

平成30年第1回嬉野市議会定例会会議録

招 集 年 月 日	平成30年3月2日					
招 集 場 所	嬉野市議会議場					
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開会	平成30年3月2日 午前10時00分			議 長 田 中 政 司	
	散会	平成30年3月2日 午前10時36分			議 長 田 中 政 司	
応（不応）招 議員及び出席 並びに欠席議員	議席 番号	氏 名	出欠	議席 番号	氏 名	出欠
	1番	山 口 卓 也	出	9番	森 田 明 彦	出
	2番	諸 上 栄 大	出	10番	辻 浩 一	出
	3番	諸 井 義 人	出	11番	山 口 忠 孝	出
	4番	山 口 虎 太 郎	出	12番	山 下 芳 郎	出
	5番	宮 崎 一 徳	出	13番	山 口 政 人	出
	6番	宮 崎 良 平	出	14番	芦 塚 典 子	出
	7番	川 内 聖 二	出	15番	梶 原 睦 也	出
	8番	増 田 朝 子	出	16番	田 中 政 司	出

地方自治法 第121条の規定 により説明の ため議会に出席 した者の職氏名	市長	村上大祐	子育て支援課長	大久保敏郎
	副市長	中島庸二	市民協働推進課長	筒井八重美
	教育長	杉崎士郎	文化・スポーツ振興課長	
	総務企画部長	辻明弘	福祉課長	染川健志
	市民福祉部長	中野哲也	農林課長	横田泰次
	産業建設部長	宮崎康郎	うれしの温泉観光課長	井上元昭
	教育部長 教育総務課長兼務	大島洋二郎	うれしの茶振興課長	
	会計管理者 会計課長兼務	池田秋弘	建設・新幹線課長	早瀬宏範
	総務課長 選挙管理委員会事務局長兼務	永江松吾	環境下水道課長	副島昌彦
	財政課長	三根竹久	水道課長	
	企画政策課長	池田幸一	学校教育課長	
	税務収納課長	小國純治	監査委員事務局長	
	市民課長		農業委員会事務局長	
	健康づくり課長	諸井和広	代表監査委員	
本会議に職務 のため出席した 者の職氏名	議会事務局長	田中秀則		

平成30年第1回嬉野市議会定例会議事日程

平成30年3月2日（金）

本会議第1日目

午前10時 開 議

- | | |
|-------|--|
| 日程第1 | 会議録署名議員の指名 |
| 日程第2 | 会期の決定 |
| 日程第3 | 諸般の報告 |
| | 報告第2号 議決事件に該当しない契約の報告について |
| 日程第4 | 議案第10号 嬉野市地域コミュニティセンター条例について |
| 日程第5 | 議案第11号 嬉野市住生活基本計画及び公営住宅等長寿命化計画策定委員会設置条例について |
| 日程第6 | 議案第12号 嬉野市地域福祉基金条例の一部を改正する条例について |
| 日程第7 | 議案第13号 嬉野市重度心身障害者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について |
| 日程第8 | 議案第14号 嬉野市国民健康保険条例の一部を改正する条例について |
| 日程第9 | 議案第15号 嬉野市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について |
| 日程第10 | 議案第16号 県営土地改良事業負担金に係る分担金徴収条例の一部を改正する条例について |
| 日程第11 | 議案第17号 嬉野市水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例について |
| 日程第12 | 議案第18号 嬉野市飲料水供給施設の設置等に関する条例及び嬉野市飲料水供給施設給水条例を廃止する条例について |
| 日程第13 | 議案第19号 市道路線の認定について |
| 日程第14 | 議案第20号 平成29年度嬉野市一般会計補正予算（第6号） |
| 日程第15 | 議案第21号 平成29年度嬉野市国民健康保険特別会計補正予算（第5号） |
| 日程第16 | 議案第22号 平成29年度嬉野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） |
| 日程第17 | 議案第23号 平成29年度嬉野市農業集落排水特別会計補正予算（第3号） |
| 日程第18 | 議案第24号 平成29年度嬉野都市計画下水道事業嬉野市公共下水道事業費特別会計補正予算（第3号） |
| 日程第19 | 議案第25号 平成29年度嬉野市浄化槽特別会計補正予算（第2号） |
| 日程第20 | 議案第26号 平成29年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第七土地区画整理事業費特別会計補正予算（第2号） |
| 日程第21 | 議案第27号 平成29年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第八土地区画整理事業費特別会計補正予算（第2号） |

- 日程第22 議案第28号 平成29年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業費特別会計補正予算（第4号）
- 日程第23 議案第29号 平成29年度嬉野市水道事業会計補正予算（第3号）
- 日程第24 議案第30号 平成30年度嬉野市一般会計予算
- 日程第25 議案第31号 平成30年度嬉野市国民健康保険特別会計予算
- 日程第26 議案第32号 平成30年度嬉野市後期高齢者医療特別会計予算
- 日程第27 議案第33号 平成30年度嬉野市農業集落排水特別会計予算
- 日程第28 議案第34号 平成30年度嬉野都市計画下水道事業嬉野市公共下水道事業費特別会計予算
- 日程第29 議案第35号 平成30年度嬉野市浄化槽特別会計予算
- 日程第30 議案第36号 平成30年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第七土地区画整理事業費特別会計予算
- 日程第31 議案第37号 平成30年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第八土地区画整理事業費特別会計予算
- 日程第32 議案第38号 平成30年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業費特別会計予算
- 日程第33 議案第39号 平成30年度嬉野市水道事業会計予算
- 日程第34 諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 日程第35 嬉野市選挙管理委員及び補充員の選挙について

午前10時 開会

○議長（田中政司君）

皆さんおはようございます。本日は、平成30年3月定例会市議会に御出席をいただきまして、まことに御苦労さまでございます。

本定例会市議会は、新年度予算の審議、あるいは条例制定の審議など極めて重要な議会でございます。議員も地域住民の福祉の向上を目指し、予算や条例等につきまして十分に精査をしていただき、議会としてのチェック機能を果たすべく、活発な質疑、あるいは審議をお願いいたします。

それでは、ただいまより開会をいたします。

本日は全員出席であります。定足数に達しておりますので、ただいまから平成30年第1回嬉野市議会定例会を開会いたします。

今議会の議会運営につきましては、2月28日に議会運営委員会を開催していただきましたので、その結果につきまして報告を求めます。辻浩一議会運営委員長。

○議会運営委員長（辻 浩一君）

皆様、改めましておはようございます。去る2月28日に議会運営委員会を開催いたしましたし、今定例会の議会運営に関し協議をいたしました。

ただいまより会期日程案について御報告を申し上げます。

お手元に配付の平成30年第1回嬉野市議会定例会会期日程案をごらんください。

会期は、本日3月2日から3月23日までの22日間であります。

3月2日、本日、開会、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸般の報告、議案一括上程、提案理由の説明、本会議終了後は執行部により議案の詳細説明を受ける合同常任委員会となっております。

3月3日、4日は休会。

3月5日、6日、7日、常任委員会。

3月8日、一般質問、5名となっております。会議時刻は9時30分からでございます。

3月9日、休会となっております、中学校の卒業式でございます。

3月10日、11日は休会。

3月12日、一般質問、5名。

3月13日、一般質問、5名となっております。

なお、一般質問につきましては、今定例会には15名の議員から通告がっておりますので、8日に5名、12日に5名、13日に5名の配分で行いたいと考えております。

3月14日、休会。

議案質疑につきましては、3月15日、19日、20日、22日の4日間を予定しております。

3月15日、議案質疑。

3月16日、休会。小学校の卒業式となっております。

3月17日、休会。

3月18日、休会。

3月19日、議案質疑。

3月20日、議案質疑。

3月21日、休会。

3月22日、議案質疑。

3月23日、討論・採決、閉会としたいと思います。

なお、会議時間は全て午前10時といたしますが、一般質問につきましては、会議時間を午前9時30分といたします。

以上、今定例会の会期日程案について御報告いたします。

○議長（田中政司君）

議会運営につきましては、ただいま委員長から報告のあったとおりであります。質疑あり

ませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑なしと認めます。これで議会運営についての報告を終わります。

それでは、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付のとおりであります。

会議録署名議員の指名を行います。

日程第1．会議録署名議員の指名を行います。

嬉野市議会会議規則第85条の規定によりまして、会議録署名議員に7番川内聖二議員、8番増田朝子議員、9番森田明彦議員を今会期中指名いたします。

続きまして、会期の決定を行います。

日程第2．嬉野市議会会議規則第4条の規定によりまして、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から3月23日までの22日間にしたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。会期は本日から3月23日までの22日間に決定をいたしました。

なお、会期中の会議予定につきましては、お手元に配付をしております会期日程のとおりでありますので、御了承をお願いいたします。

続きまして、諸般の報告を行います。

日程第3．諸般の報告を行います。

本日まで提出をされました平成29年陳情第9号につきましては、お手元に配付しております陳情文書表のとおりであります。

次に、去る平成30年2月7日、全国市議会議長会基地協議会第81回総会、2月15日、全国市議会議長会第104回評議員会が開催をされまして、私が出席をいたしました。それぞれの会議で関係省庁の課長等が講演をし、29年度事業進捗状況や30年度運動方針案、30年度歳入歳出予算案などが提案をされ、可決をされました。

なお、総会の資料は議会事務局で管理をしておりますので、ごらんいただきたいと思います。

続きまして、市長から嬉野市議決事件に該当しない契約についての報告に関する条例の規定に基づき報告書が提出をされております。

報告第2号 議決事件に該当しない契約の報告についてにつきましては、お手元に配付をしておりますので、それをもって報告といたします。

これで諸般の報告を終わります。

日程第4．議案第10号 嬉野市地域コミュニティセンター条例についてから日程第34．諮

問第1号 人権擁護委員候補者の推薦についてまでを一括して議題といたします。

朗読を省略いたしまして、提案理由の説明を求めます。市長。

○市長（村上大祐君）

皆さんおはようございます。本日、平成30年第1回嬉野市議会定例会の開会に当たり、議員皆様の日ごろの御活躍、御活動に敬意を表しますとともに、本市行政に対しての御尽力と御支援、御協力を賜り厚く御礼を申し上げます。傍聴席の市民の皆様におかれましては、早朝よりの傍聴においでいただきまして、大変感謝申し上げます。市長就任後初となる定例会開会に当たりまして、所信表明をさせていただくとともに、本議会の提案理由について御説明を申し上げます。

このたび、先般の市長選挙において初当選をさせていただきましたが、「あなたと創るうれしの新次代」をキャッチフレーズに、人生100年時代を支える医療・福祉、基幹産業の農業、陶磁器を初め、職人の魂が今も脈々と受け継がれている商工業、おもてなしの心を育んできた観光産業と、あらゆる分野で次世代を担う人づくりに重点を置いた政策を訴えさせていただきました。

しかしながら、人づくりというものは一朝一夕に成果を上げることは難しいことも十分承知しております。ドイツの社会学者、マックス・ウェーバーは、「職業としての政治」の中で、「政治とは、情熱と判断力の2つを駆使しながら、かたい板に力を込めてじわっじわっと穴をくりぬいていく作業である」と述べておりますように、情熱と判断力をもって地道に一步一步力強い歩みを進めていく所存でございます。また一方で「不可能事を目指して粘り強くアタックしないようでは、およそ可能なことの達成もおぼつかない」とも同著で述べられているところでございます。誰もたどり着いたことのない境地を目指し、常に新しい挑戦をしていくことも肝要と心得ております。

さて、月日の流れは早いもので、嬉野市が誕生して13年目を迎えております。旧嬉野町と旧塩田町の2町合併で、合併特例債や有利な交付金を生かしてさまざまな事業に取り組んできた一方で、合併当初の倍以上となる70億円超の基金を積み上げ、未来の嬉野市づくりはこれからスタートするところでございます。対話や納得を重んじる市政運営を心がけ、市民の一体感を醸成し、声なき声に耳を傾け、総力を結集して子々孫々にまで、日本全国、世界に誇れるまちづくりに取り組んでまいります。

なかんずく、2022年度の九州新幹線西九州ルートの新開業に伴う嬉野温泉駅周辺整備は、市民の皆様のみならず、県内外の皆様のご注目を既に集めておるところでございます。肥前風土記が編さんされた1300年前、そのまた昔から人々を癒してきた温泉を初めとする自然の恵みを生かし、「健康と癒しのまち」をアピールする新たな起点として、市民の皆様とランドデザインを共有した上で整備を進めてまいりたいと考えております。

市政の本義は、市民の皆様のご安全・ご安心を守ることでございます。熊本地震、昨年の北部

九州豪雨の教訓も踏まえた上で、市内全域をカバーする防災行政無線を初め、ホームページ、ケーブルテレビなどの連動により多角的方法で災害情報を迅速かつ的確に市民の皆様に伝達することとしております。先日、嬉野市地域防災計画の見直しに向けて協議をしたところでございますが、首長の判断というものも大事なウエートを占めるわけでございます。2万7,000市民の生命を守るという重い責務を自覚したところでございます。

何より少子・高齢化が進行する中でほころびも見えつつある助け合いのシステムを守ることが重要であります。昨日から始まった春の火災予防週間に伴い、2月25日に市内外の消防関係者ととも塩田地区と嬉野地区で市街地広報パレードを実施いたしました。全国の消防団の中でも佐賀県は消防団の組織率が人口1,000人当たり23人で全国1位となっております。さらに、その中でも嬉野市は佐賀県の平均を大きく上回り、人口1,000人当たり38.7人と、すばらしい組織率であります。この消防団組織の大きな力により、市民の皆様の安全・安心が確保されていることに感謝と心強さを感じておるところでございます。

今月7日には、東京都の両国国技館で開催されます「自治体消防70周年記念式典」において、嬉野市消防団が消防庁長官より地域活動表彰を受賞することになっております。これは、市内各地域での消防団員確保の日ごろの努力と嬉野市消防団の団結力が認められたものであり、関係各位に深く感謝申し上げます。

また、農業・産業分野におきましては、ことしは特に大きな転換期を迎えております。明治維新150年の節目でありまして、幕末・明治期に世界中に輸出されて日本の夜明けの原動力となった「うれしの茶」の魅力発信と生産支援、30年産よりの減反廃止に伴い、米価下落のリスクもくすぶる中で厳しさを増す平たん地農業にもICT利活用による病害虫対策や高付加価値化など、新時代の知恵と工夫も求められておるところでございます。焼き物を初め、産業振興を奨励し、「おやまさん」と親しまれた各君・鍋島直澄公没後350年の節目を来年に控え、肥前吉田焼や志田焼の振興・情報発信、急増するインバウンド対応も含めて嬉野の観光、地域資源の魅力発信に粉骨砕身努める所存でございます。

平成30年度からは、いよいよ本市の市政運営の根本である「第2次嬉野市総合計画」に基づき再スタートすることになっておりますが、嬉野市全体で歓声が響き合うまちを目指して、市民が生き生きと暮らすことのできる施策を展開してまいりたいと思います。

以上、所信の一端を申し上げましたが、改めまして、今後とも議会並びに市民の皆様への御理解と御協力を心からお願い申し上げます。

それでは、今定例会に提出いたしました議案について、その概要を御説明申し上げます。

提出案件は、報告1件、条例の制定2件、条例の一部改正6件、条例の廃止1件、市道の認定1件、平成29年度補正予算10件、平成30年度当初予算10件、人権擁護委員候補者の推薦について1件の全部で32件を提案いたします。

初めに、条例の制定及び一部改正並びに廃止について御説明申し上げます。

議案第10号 嬉野市地域コミュニティセンター条例については、現在建設中の久間地区及び轟・大野原地区の地域コミュニティセンターが4月から供用開始となりますので、地域コミュニティセンターの管理運営について条例を制定するものでございます。

議案第11号 嬉野市住生活基本計画及び公営住宅等長寿命化計画策定委員会設置条例については、住生活基本計画及び公営住宅等長寿命化計画を策定するための委員会を設置する条例を制定するものでございます。

議案第12号 嬉野市地域福祉基金条例の一部を改正する条例については、基金の額を具体的に明示する必要がないために改正を行うものでございます。

議案第13号 嬉野市重度心身障害者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例については、医療費助成の対象者の住所要件を明確化するために改正を行うものでございます。

議案第14号 嬉野市国民健康保険条例の一部を改正する条例については、国民健康保険の佐賀県広域化に伴い、必要な改正を行うものでございます。

議案第15号 嬉野市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例については、高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正に伴い、必要な改正を行うものでございます。

議案第16号 県営土地改良事業負担金に係る分担金徴収条例の一部を改正する条例については、土地改良法の一部改正に伴い、適用条項を変更するものでございます。

議案第17号 嬉野市水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例については、簡易水道を上水道に統合するため、関連する条例の一部を改正するものでございます。

議案第18号 嬉野市飲料水供給施設の設置等に関する条例及び嬉野市飲料水供給施設給水条例を廃止する条例については、飲料水供給施設を上水道に統合するため、関連する条例を廃止するものでございます。

議案第19号 市道路線認定については、道路法第8条第2項の規定により、新たに市道として認定するため、議会の議決をお願いするものでございます。

続きまして、議案第20号から議案第29号までの10議案は、平成29年度の各会計の補正予算に関するもの、また、議案第30号から議案第39号までの10議案は、平成30年度嬉野市一般会計を初めとした各特別会計及び水道事業会計の当初予算に関するものでございます。

まず、平成29年度の各会計の補正予算から御説明申し上げます。

議案第20号 平成29年度嬉野市一般会計補正予算（第6号）について御説明申し上げます。歳入歳出それぞれに3億1,977万3,000円を増額し、補正後の予算総額を171億8,113万5,000円とするものでございます。

補正の主な内容は、平成30年度の国民健康保険制度の広域化に当たり、国保会計の赤字を解消する必要があるため、赤字補填分を含めた繰入金金を3億9,268万4,000円計上するものです。この財源といたしましては、地域福祉基金を取り崩し、一般会計への繰入金として計上いたしております。

その他には、歳入歳出ともに、各種の事務事業で確定した額への補正や年度末に不用額などが見込まれる額への減額補正等を行っております。

これらによる余剰金については、今後の起債償還額の増加に備え、減債基金への積み立てを行っております。

また、今年度中に終えることのできない事業を翌年度に繰り越すため、繰越明許費を計上いたしております。

議案第21号 平成29年度嬉野市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）は、今年度の歳入歳出の最終見込みによる事業費の補正及び赤字補填分を含めた繰入金の計上を行っております。

議案第22号 平成29年度嬉野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）は、県後期高齢者医療広域連合への負担金が確定したため、所要の補正を行っております。

議案第23号 平成29年度嬉野市農業集落排水特別会計補正予算（第3号）は、消費税の確定に伴う所要の補正を行っております。

議案第24号 平成29年度嬉野都市計画下水道事業嬉野市公共下水道事業費特別会計補正予算（第3号）及び議案第25号 平成29年度嬉野市浄化槽特別会計補正予算（第2号）は、事業費に合わせ財源等を調整した補正となっております。

議案第26号 平成29年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第七土地区画整理事業費特別会計補正予算（第2号）及び議案第27号 平成29年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第八土地区画整理事業費特別会計補正予算（第2号）は、それぞれの保留地売り払いによる収入を一般会計からの繰入金及び同会計への繰出金において補正を行っております。

議案第28号 平成29年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業費特別会計補正予算（第4号）は、最終見込みの事業費に合わせた補正となっております。

議案第29号 平成29年度嬉野市水道事業会計補正予算（第3号）は、事業費の増減に伴う補正となっております。

次に、各会計の当初予算を御説明申し上げます。

議案第30号 平成30年度嬉野市一般会計予算について御説明申し上げます。

平成30年度予算につきましては、本年1月に市長選挙が行われたことに伴い、義務的経費を中心に編成した骨格予算としたところでございます。

予算総額は155億6,600万円としておりますが、前年度当初予算と比較しますと、率で0.2%、額で3,600万円の減となっております。

骨格予算にもかかわらず3,600万円だけの減となった主な要因といたしましては、ふるさと応援寄附金について、今年度（平成29年度）の当初予算の10億円に対し、新年度（平成30年度）は17億円と7億円を増額して計上したことによるものでございます。

なお、歳入予算額に対する主な構成割合は、地方交付税27.4%、市税16.2%、国庫支出金

13.5%、寄附金10.9%、市債が8.5%となっております。

歳出では、民生費が35.3%、総務費18.8%、教育費11.6%、公債費8.9%などとなっております。

主要な事業の概要につきましては、まず、防災についてでございます。佐賀県が今年度中に洪水浸水想定区域の変更を行われますので、それに合わせて嬉野市でもハザードマップを作成し、市民に配布する予定としております。

子育て支援についてでございますが、「一時預かり事業」として、就学未満児の保育所等の利用をしていない家庭でも、日常生活上の突発的な事情や社会参加などにより、一時的に家庭での保育が困難となる場合、保育所や幼稚園などで一時的に預かるもので、受け入れ体制の大幅な拡充を計上しております。その他、障がい児受け入れの強化を含む「放課後児童健全育成事業」や市内の建てかえが必要な民間の保育所等の整備に補助を行う「保育所等整備事業」の予算計上を行っております。

産業・観光分野につきましては、「さが園芸農業者育成対策事業」として、野菜ハウスや製茶工場の改修・整備に補助を行うものを計上しております。

文化分野におきましては、県が取り組む明治維新150年記念事業と連動した取り組みとして、嬉野市が関連する企画展の開催として「明治維新150年記念さが維新交付金事業」に係る予算を計上しております。

観光分野におきましては、「源泉集中管理事業」として、平成29年度から本格的に取り組んでおりますが、平成30年度は13カ所の源泉にモニタリング機器を設置する工事費を計上しております。

社会教育・スポーツ分野におきましては、市民センター（仮称）及び総合体育館（仮称）の整備を本年度から行っておりますが、平成30年度も継続事業として取り組むため予算計上しております。なお、平成30年度の完成、平成31年度からの利用開始を予定しております。

最後に教育分野でございますが、「英語活動推進員設置事業」として、小学校の英語教育の強化に対応する推進員を増員する予算を計上しております。

その他の主要な事業につきましては、別添で配付しております『主要な事業の説明書』のとおりでございます。

続きまして、議案第31号 平成30年度嬉野市国民健康保険特別会計予算について御説明申し上げます。

予算の総額は、34億1,279万3,000円としておりますが、前年度との予算比較では、率で23.7%、額で10億5,979万4,000円の減となっております。

この主な要因としましては、ことし4月からの国保事業の広域化により共同事業拠出金が不要となったことが挙げられます。

議案第32号 平成30年度嬉野市後期高齢者医療特別会計予算は、制度改正によるシステム

改修費などの事務費の増に伴い、県後期高齢者医療広域連合納付金が増加しております。予算の総額は3億5,051万2,000円で、前年度との予算比較では、率で5.1%、額で1,686万3,000円の増となっております。

議案第33号 平成30年度嬉野市農業集落排水特別会計予算は、ほぼ前年並みの事業費を計上しており、予算の総額は3億7,045万2,000円、前年度との予算比較では、率で2.5%、額で903万2,000円の増となっております。

議案第34号 平成30年度嬉野都市計画下水道事業嬉野市公共下水道事業費特別会計予算は、予算の総額は4億7,760万1,000円で、前年度との予算比較では、率で19.5%、額で7,787万9,000円の増となっております。整備費及び公債費の増が主な要因でございます。

議案第35号 平成30年度嬉野市浄化槽特別会計予算は、事業区域の拡大に伴い整備費が増加しておりまして、予算総額は前年度より2,208万9,000円増の1億5,914万5,000円となっております。

議案第36号 平成30年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第七土地区画整理事業費特別会計予算及び議案第37号 平成30年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野第八土地区画整理事業費特別会計予算は、いずれも事業が完了しておりまして、引き続き清算事務を行う予算となっております。

議案第38号 平成30年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業費特別会計予算は、前年度並みの2億2,066万4,000円を計上し、駅前道路の整備を行うこととしています。これにより、駅周辺の道路整備については、ほぼ完了する見通しとなります。

最後に、議案第39号 平成30年度嬉野市水道事業会計予算について御説明いたします。平成30年度からは、簡易水道事業及び湯野田地区の木場専用水道を上水道事業に一本化し安定供給ができるようになります。業務の予定量は、給水件数9,910件、年間総給水量263万6,000立方メートルと見込んでおります。また、平成29年度から着手いたしました清水浄水場の耐震化についても引き続き取り組んでまいりますので、これらに係る予算も計上しております。

そのほか、諮問第1号として人権擁護委員候補者の推薦について、議会の意見を求めることとしております。

以上で、本議会に提案いたしました議案につきまして、概要説明を終わりますが、各議案の詳細な内容については、担当部長及び担当課長から説明をさせますので、何とぞ慎重な御審議をお願い申し上げます。

なお、今会期中に人事案件の追加提案を予定しておりますので、あらかじめ御了承いただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、今議会では15名の議員の皆様より一般質問をお受けしております。誠実に、真摯にお答えしたいと存じますので、よろしくようお願い申し上げまして、提案理由の御

説明とさせていただきます。

○議長（田中政司君）

これで提案理由の説明を終わります。

お諮りします。議案第10号から諮問第1号までの31件につきましては、委員会付託を省略したいと思えます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、議案第10号から諮問第1号までの31件につきましては、委員会付託を省略することに決定をいたしました。

続きまして、日程第35、嬉野市選挙管理委員及び補充員の選挙についてを議題といたします。

平成30年3月26日に選挙管理委員及び補充員の任期が満了するため、選挙を行うべき事由が生じる旨、地方自治法第182条第8項の規定により通知を受けましたので、選挙を行うものであります。

お諮りします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選によりたいと思えます。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決定をいたしました。

お諮りいたします。指名の方法につきましては、議長において指名することにしたいと思えます。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決定をいたしました。

選挙管理委員に次の方を指名いたします。中島浩二氏、光武英文氏、佛坂和子氏、白川健太郎氏、以上の方を指名いたします。

次に、選挙管理委員補充員に次の方を指名します。補充員の指名には順位がございますので、第1順位、山下仁美氏、第2順位、濱崎直樹氏、第3順位、峰松美佐子氏、第4順位、中島憲郎氏、以上の方を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長が指名した方を選挙管理委員及び選挙管理委員補充員の当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。したがって、選挙管理委員に中島浩二氏、光武英文氏、佛坂和子氏、白川健太郎氏、以上の方が当選をされました。

また、選挙管理委員補充員に第1順位、山下仁美氏、第2順位、濱崎直樹氏、第3順位、峰松美佐子氏、第4順位、中島憲郎氏、以上の方が当選をされました。

なお、ただいま当選されました嬉野市選挙管理委員及び選挙管理委員補充員に対しては、

嬉野市議会会議規則第31条第2項の規定によりまして当選の旨、告知をいたします。

以上で本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれで散会をいたします。

午前10時36分 散会